

# 掲示板



## 閉館時間がかわります！

4月～10月は、平日の閉館時間が **19:00** になります。お仕事帰りや学校帰りのご来館もお待ちしております！  
※土日祝日は変わらず 17:00 閉館です。

## おはなし会

毎月1回・第1土曜日 10:30～開催中！  
赤ちゃんから大人まで、どなたでも参加 OK！  
当日の顔ぶれに合わせた絵本を読みますので、どうぞお気軽にお越しください。



## 開催イベントのご報告

### 【新春！本の福袋】

中身がわからない福袋は大人になってもワクワクしますよね！今年はいつも以上のペースで借りられていったので、職員としても一生懸命準備した甲斐がありました。福袋の中に、一冊でも一言でも記憶に残る出会いがあったら嬉しく思います。



## こんなときどうする？学習センターで災害に遭ったら

### 【火災】

#### ●火災を発見したら

- 1 大きな声で「火事だ!!」と叫ぶ
- 2 非常ベルのボタンを強く押す
- 3 職員に知らせる



### 【地震】

#### ●揺れを感じたり緊急地震速報が流れたりしたら

- 1 すぐに棚から離れる
  - ▶ 本や食器の落下、棚の転倒に注意！
- 2 低い姿勢で、頭を守り、動かない



#### ●避難する

状況によって使えない経路があることがあります。館内放送や職員の指示をよく聞き、落ち着いて避難してください。

### 【備える】

#### ●連絡方法を確認しておく

大規模な地震などの場合は電話が繋がりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル(171)」を活用できるように、録音用の電話番号を決めておくといいですよ。録音できるのは 30 秒。名前、所在地、一緒にいる人、安否、次の連絡のタイミングを簡潔に伝えましょう。

#### ●避難場所

田上町のハザードマップは学習センターで所蔵しています(貸出不可)。また、町の WEB ページでもダウンロードできます。避難場所や身の回りの危険箇所を確認しておきましょう。

「学習センターだより 2024 年 春号」  
第 12 号・2024 年 4 月発行(年 4 回発行)  
編集・発行 田上町地域学習センター  
住所：田上町大字吉田新田丁 242 番地 2  
電話：0256-57-4378



# 学習センターだより

## 2024 年 春号

## ★★みんなで行こう!! 春のイベント★★

### 【卯月のうららか春語り】

日時：4/20(土) 10:00～11:30 (予約不要)  
場所：学習センター研修ルーム  
対象：中学生以上  
出演：朗読ボランティアサークル「雲雀」



大人のための朗読会を開催します!風薫る春のひと時、人の声が紡ぐ「ことば」の響きを味わってみませんか?自分で文字を追うのとはまた違った物語の魅力に気づくことができるかも…。

### 【七夕かざりをつくろう!】

7/7 は七夕。短冊やかざりをつくって図書コーナーの竹にかざりつけよう!



期間：6/1(土)～7/7(日) ※展示は7月一杯

☆多短冊

期間中いつでも書くことができます。

☆多七夕かざり

6/1(土)と期間中の毎週木曜・日曜に折り紙キットを配布します。カウンターでお声かけください。※各日先着 10 名

場所：学習センター図書コーナー

### 【ふくちゃん絵本を楽しもう!】

すっかり学習センター春の恒例となった、ふくちゃんの絵本イベント。今年も 2 部構成で開催します!

日時：5/11(土)  
10:00～11:40  
場所：学習センター研修ルーム  
講師：福島はるおさん

☆多第 1 部(10:00～10:30) 「ふくちゃんの絵本らいぶ」

対象：幼児～小学校低学年(保護者同伴可)

定員：先着 20 名(当日受付)

☆多第 2 部(10:40～11:40) 「ふくちゃんの絵本のすすめ」

対象：大人

定員：先着 15 名(受付開始 4 月 13 日)

★なぜ絵本を読んであげるといいの?どんな絵本をどんなふう読めばいいの?ふくちゃんが楽しくおはなしします。おすすめの絵本もたっぷり紹介!



申込は電話またはカウンターで!

詳しくは館内掲示のポスターをご覧ください。学習センター職員にお尋ねください。

# 生きる…7.13 水害・中越地震から 20 年…



## 『木曜日にはココアを』

青山美智子/著 宝島社文庫 (B913/A) 場所：文庫

生きるということは、一瞬一瞬の日常の連続だということを感じさせてくれる本です。私たちはドラマの中でおきるような出来事から離れた、日常を生きています。日常の「今」「誰か」を大切にしたいくなる小説です。(M.Y.)

★スピノフ『いつもの木曜日』も所蔵しています★

## 『あなたの心に青空を』

瀬戸内寂聴/著 光文社 (188/セ) 場所：一般実用

瀬戸内寂聴の京都寂庵からの「最後のメッセージ」。名僧や偉人の名言が分かりやすく解説されています。昔から人々を励まし続けてきた名言が満載です。これを読めば人生の道標となる言葉がきっと見つかります。(E.K.)



## 『沖晴くんの涙を殺して』

額賀滯/著 双葉社 (913/ヌ) 場所：YA

津波に呑まれながらも死神との取り引きで生還した沖晴。余命宣告を受けて故郷に戻った京香。「生きる」って、「死ぬ」ってどういうこと？「悲しみ」「怒り」「嫌悪」「怖れ」。負の感情だって、こんなにも愛おしい！(K.Y.)



## 『しんでくれた』

谷川俊太郎/詩 塚本やすし/絵 佼成出版社 (E/タ) 場所：絵本

うし、ぶた、にわとり…いろんないきものがぼくのためにしんでくれてる。しんでくれたいきもののぶんまで、ぼくはいきよう！…私たちは命をいただいて生きているんだということを再認識させてくれます。(F.K.)

## 『天使のいる教室』

宮川ひろ/作 ましませつこ/絵 童心社 (913/ミ) 場所：児童文学

小児ガンのあきこちゃんは、治療を続けながら小学1年生に。担任のサトパン先生と木でできた人形の「てっぺいくん」、クラスの友だちに囲まれ、絵本や詩のことばを楽しむ日々。遠足や運動会にも参加できたのですが…(F.K.)

